

eco-アカデミア

北海道では、地域の住民団体などが主催する環境学習講座に、環境に関する各分野で活躍する専門家の方をトレーナー（講師）として派遣する「北海道地域環境学習講座 eco-アカデミア」を実施しています。
※トレーナーへの旅費と謝金を北海道で負担します。



講演



野外学習



学校での授業

実施方法等について

Q、講座の種類・内容は？

A、裏面の「令和6年度トレーナー・開設講座一覧」をご覧ください。

Q、利用申請できる団体は？

A、道内の住民団体（町内会、自治会、PTA、こともエコクラブ等）や、学校・幼稚園などの教育機関が対象となります。
これ以外の団体でも開催可能な場合がありますので、お問い合わせください。

Q、開催要件は？

A、概ね参加者40名以上、公開により1講座につき2時間以上開催することが条件です。
※学校・幼稚園等が開催する場合は、上記条件は適用されません。
※開催目的が営利活動や宗教活動、政治活動など本事業の目的に適合しないものは対象外です。

Q、トレーナー派遣に向けた手続きは？

A、①令和6年度「eco-アカデミア」の講座内容（裏面）から、希望する講座を選択します。
②開催の1ヶ月前までに、以下の書類を下記申請先にメール又は郵送で提出してください。
事前相談もお受けいたします。
・申請書 ・トレーナーの派遣を希望する行事の企画書・開催要領
・主催団体の定款・会則、役員名簿 ・その他参考資料
③申請書等の受理後、適当と認められる場合は、トレーナーと調整し、主催団体にお知らせします。
④講座内容等当日の流れについてはトレーナーと直接打合せをお願いします。

<お問い合わせ・申請先>

北海道環境生活部環境保全局環境政策課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

TEL:011-204-5187（直） FAX:011-232-13-1301

E-mail:kansei.kankyoku1@pref.hokkaido.lg.jp

令和6年度トレーナー・開設講座一覧

(五十音順・敬称略)

トレーナー名	トレーナーの所属等	講座名
池田 誠	一般財団法人北海道国際交流センター専務理事/事務局長	SDGsとまちづくり（地球の食卓、ワークキャンプ、環境保全、防災）
石塚 祐江	NPO法人 環境り・ふれんず代表理事	①元気なうちにお片付け ②海ごみはどこからきたの？ ③「ごみ」と私たちの暮らしを考える！
小川 巖	エコ・ネットワーク代表	野生動物及びフットパス
金子 正美	酪農学園大学名誉教授	北海道の自然環境を保全するための先端技術-ドローン、人工衛星画像の活用とSDGsの推進-
木村 マサ子	北海道アウトドアガイド	体験学習のすすめー企画から実践へ
佐藤 喜和	酪農学園大学農食環境群教授	①変化する人とヒグマの関係と今後 ②ヒグマによる事故にあわないために
高木 晴光	NPO法人くろす野外計画社理事長	地域の宝をいかした地域教育のすすめ
高瀬 舞	室蘭工業大学大学院工学研究科准教授	身近な素材から考えるエコとゼロカーボン
中村 恵子	環境カウンセラー	①循環型社会の道筋づくり ②私たちの実践で創ろう！！持続可能社会
奈須 憲一郎	eggplant代表	なぜSDGs？自分と地域のかかわり
富士田 裕子	北海道大学名誉教授	北の植物たち
フルスト・ビルギット・ピアンカ	NPO法人八剣山エコケータリング代表	①ドイツのSDGsへの取組。前向きで楽しいエコライフスタイル ②ドイツの環境教育とSDGsに関わる体験
溝渕 清彦	(公財)北海道環境財団/環境省北海道環境パートナーシップオフィス	SDGsと協働による持続可能な地域づくり
山本 草	NPO法人当別エコロジカルコミュニティ	子どもたちと考える北海道の森林
山本 幹彦	NPO法人当別エコロジカルコミュニティ代表	①体験を学びに生かす環境教育 ②森のようちえんと自然体験 ③野外で算数・英語
和田 順子	good food, good life 代表	フードロス体験から学ぼう ①クッキング ②ドローイング ③ボードゲーム

※講座の詳細については、道のホームページから御確認ください。

(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/academia/>)

※実際の実施内容については、必要に応じてトレーナーと協議しながら調整します。